

中小企業・勤労者向け融資制度

市では、中小企業の経営者やそこに勤務している人を対象に、各種融資制度を設けています。この制度は、市が信用保証料を補助するなど利用しやすくなっています。申込みは直接、各金融機関へ。



中小企業者向け融資制度

資金名	融資対象者※1	信用保証料率	資金用途	融資限度額	融資利率	融資期間	担保・保証人	申込期間	申込先				
事業資金	開業資金 (創業等関連保証)※2 (創業関連保証)	年1.0% (市が全額補助)	設備資金・運転資金	1,000万円 特定創業支援等事業を受けた場合 1,500万円※3	年1.9%	1年超 7年以内	[担保] 不要 [保証人] 原則として法人代表者以外は不要	随時受付	[市内の本・支店] 大分銀行 豊和銀行 大分信用金庫 大分みらい信用金庫 大分県信用組合 商工中金 みずほ銀行(季節資金は除く) 三井住友銀行(季節資金は除く) 西日本シティ銀行 伊予銀行 北九州銀行 肥後銀行(季節資金は除く) 愛媛銀行				
	小規模企業者 事業資金 (小口零細企業保証)									年0.5%~2.2% (市が全額補助)	1,250万円	1年超 10年以内	[担保] 原則不要 [保証人] 原則として法人代表者以外は不要
	中小企業者 事業資金									年0.45%~1.9% (市が一部補助。セーフティネット保証の認定を受けている場合は、市が全額補助)	3,000万円	年2.1%	[担保] 必要となる場合あり [保証人] 原則として法人代表者以外は不要
環境保全資金	中小企業者、 中小企業団体 同一事業経営1年以上の事業者	年0.45%~1.9% (市が全額補助)	※4	1,000万円	年1.9%	6ヵ月以内	金融機関の定めるところによる※5	6/1(月)~8/20(木) 11/2(月)~12/21(月)					
季節資金	夏期特別資金	金融機関の定めるところによる	運転資金	600万円	年1.8% (令和元年度の実績)	6ヵ月以内	金融機関の定めるところによる※5	随時受付	[市内の本・支店] 九州労働金庫 豊和銀行 大分信用金庫 大分みらい信用金庫 大分県信用組合				
	年末特別資金												

※1 各資金の共通利用条件として、市税を完納していることや、現在この制度を利用していないことなどがあります。 ※2 開業予定の個人は借入金額と同額以上の自己資金が必要
※3 創業支援等事業者が実施する特定創業支援等事業を受けた人が対象(要証明) ※4 環境保全施設の設置・改善、工場などの移転、PCB廃棄物の処理費等 ※5 担保等が必要な場合もあります。
※記載事項は令和2年3月25日現在のものです、その時々々の事情により変更されることがあります。また、取扱金融機関ごとに融資枠があります。申込みの際、金融機関の窓口でご確認ください。

勤労者向け融資制度

資金名	融資対象者※1	資金用途	融資限度額	融資利率	融資期間	担保・保証人	申込期間	申込先
住宅資金	中小企業などの勤労者 ●市内に住所を有し、同一の中小企業などに継続して1年以上勤務している人 ●市税を完納している人など	自己の居住する住宅の新築・増改築および取得、簡易なリフォーム	600万円	年0.76% 変動金利(年2回の見直し)	25年以内	金融機関の定めるところによる※2	随時受付	[市内の本・支店] 九州労働金庫 豊和銀行 大分信用金庫 大分みらい信用金庫 大分県信用組合
厚生資金		出産・教育 病気療養 冠婚葬祭 火災天災など	200万円	年2.1%	5年以内		随時受付	[市内の支店] 九州労働金庫
生活安定特別資金	生活安定資金	求職活動中の生活資金	30万円	年1.5%	3年以内	※2	随時受付	[市内の支店] 九州労働金庫
	賃金滞払資金	勤労者 市内に住所を有し、所定の賃金支払日から7日を経過した後も賃金が支払われない人	所定の賃金が支払われるまでの生活資金	30万円 滞払賃金の範囲以内			年2.3%	

※1 各資金の共通利用条件として、現在同一の融資を利用していないことなどがあります。
※2 担保等が必要な場合もあります。
※記載事項は令和2年3月25日現在のものです、その時々々の事情により変更されることがあります。また、取扱金融機関ごとに融資枠があります。申込みの際、金融機関の窓口でご確認ください。

創業経営支援課 ☎585-6029

市民図書館からのお知らせ

こどもの読書週間イベント
人形劇「おむすびころりん」無料

熊本市の劇団ぱれっとが、昔話「おむすびころりん」を上演します。
日時:5月6日(水) 午後2時~(午後1時30分閉場)
場所:コンパルホール3階 多目的ホール
定員:200人
※入場整理券は、4月15日(水)から市民図書館2階中央カウンター、コンパルホール分館で配布します。

こどもの日「おはなし会」無料

絵本や紙芝居など、おはなしの世界を楽しめる参加型のおはなし会を開催します。
日時:5月5日(火) 午前11時~午後0時30分
場所:市民図書館コンパルホール分館

市民図書館 ☎576-8241

このコーナーでは、市民図書館が所蔵している新刊を紹介しします。



の
junaida:著 福音館書店

この本のタイトルの“の”は、普段では脇役の助詞の“の”です。しかし、この本は“の”が主役で、この“の”によってつながれていく世界が美しい絵とともに広がっています。児童用の絵本ですが、大人にもお薦めします。

齋藤孝の音読de名著

齋藤孝:著 宝島社

声に出して読む「音読」を知っていますか。音読は続けることで心にも体にもよい影響をもたらしてくれます。この本は、日本文学や短歌、童話などいろいろなジャンルの名著を一話一分で読むことができるので、手軽に始めることができます。



人権・同和教育シリーズ 497

人の生き方を考える



心配だからこそ...

先日、実家に帰ると、玄関の前に買い物袋を持った知らない人が立っていました。わたしが「どちら様ですか?何かご用ですか?」と尋ねても、その人は何も答えず、困ったわたしは父を呼びました。父は、その人を見るなり「あれっ、どうしました?そうか...一緒に帰りましょう」と声を掛け、二人で歩き出したので、わたしもついて行きました。その人の家に着くと、家族が出てきました。父が「わたしの家の前にいらっしやったので、一緒に帰りました。買い物に行かれたんですね」と伝えると、家族は「そうなんです。すみません。送っていただき、ありがとうございます。父は「いえいえ、近所ですから」とだけ答え、家を後にしたのです。気になったわたしは帰り道、父に「あの、認知症じゃない?一人で出掛けさせて、家族は心配じゃないのかしら。父さんもそう思わない?さっきみたいなことがたびたびあつた。」

誰もがかけがえない存在です。一人ひとりが尊重され、生きがいをもって生活するためには、まずは相手の思いや願いを理解することが大切です。関わることや触れ合うことがその第一歩になるのではないのでしょうか。

父は、あの人の様子や家族の話から、思いや困りを想像した上で、考え、行動していったのです。そんな父を頼もしく感じるとともに、わたしも周りの人たちの思いや困りに寄り添っていきたくと思いました。

たら、大変だよ。家族にもっとはつきりと言ってあげればよかったのに...」と言いました。すると、父は「この前、あの家族から話を聞く機会があつてね。最近、認知症の症状がみられるようになったという話だったんだ。仕事は前のようには出来なくなったけれど続けているらしいし、趣味の料理も楽しんでみるみたいで、買い物にも行くそうだよ。今日は、その帰りに家が分らなくなったんだらうね。家族が、近所のわたしにそんな話をしてくれたのは、心配だからこそ守ることができたらいね」と言ったのです。